

顧客の要望に対する細やかな対応力が強み 農業、医療等地域の課題解決に貢献

2000年設立のシステムインテグレーター。顧客の要望に細やかに対応するオーダーメイド型のシステム提案が得意。ITを駆使することで、地域の企業、農業、医療介護などの業務効率化を実現している。独自開発した農産物直売所向け生産販売管理システムは、栽培履歴や鮮度管理が好評で各地の「道の駅」等に導入される。大手企業の開放特許を活用し、大学医学部との共同研究で開発した認知症患者の徘徊防止システムを、2019年10月に発売。コロナ禍で増大する介護現場の負担の軽減に貢献している。

所在地 佐賀県佐賀市鍋島3-2-19-2
電話／FAX 0952-32-6611／0952-32-6612
URL <https://www.itimpel.net>
代表者 代表取締役 田中 政史

設立 2000年
資本金 1,000万円
従業員数 16人



株式会社 アイティーインペル

ITを駆使し、地域のあらゆる事業の業務効率化に、粘り強く取り組む

「“良知”をもって社会に貢献することで、人間生活を豊かにする。コンピューターシステムを通じて“想造”し期待値以上の感動を!!」を経営理念とし、高齢化や人手不足で悩みを抱える、地域のあらゆる事業の業務効率化に粘り強く取り組む。「開放特許」を活用した見守りシステムの製品化は県内初の快挙となり、その知見と経験を地方の中小企業に講師として伝える。こうした取組が高く評価され2020年「佐賀さいこう企業」などを受賞。雇用者数をこの4年で10人から16人に拡大し若手人材の流出防止にも貢献している。



佐賀さいこう企業賞受賞時の様子

きめ細やかな顧客サービスで、既存顧客とのビジネス継続と新規顧客開拓に繋げる

顧客に徹底的に寄り添い、課題や要望を入念に分析したうえで、システムを「どう使うか」よりも「業務にどう活かせるか」を意識した提案を行う。客先の状況を分析し、ネットワークやハード環境の構築、トラブル対応等ICT業務に関連する全てのサポートができることも強み。独自開発のシステムを用いるため、低コストでリモート接続による保守対応等、大手には真似ができないきめ細やかなサービスが既存顧客との継続契約と、口コミによる新規顧客獲得に繋がっている。



顧客と打ち合わせしている様子

消費者、販売者、生産者の三方良しの「産直あんしんくん」が全国に拡大中

残留農薬や産地偽装の社会問題化を受け、農産物直売所向け生産管理システム「産直あんしんくん」を開発。産地や農薬使用の有無・量といった栽培履歴が消費者に解り、出荷期限切れ品はレジでチェック、生産者は携帯メールで在庫管理ができる点が特長。システム導入に必要な生産者への農薬使用に関する指導も同社が担い、ラベルシールの発行端末もタッチパネルにする等操作性も工夫。消費者、販売者、生産者の三方良しが好評で、県内の主要直売所にはほぼすべて導入され、全国へと拡大している。



産直あんしんくんのシステム概要